

手足の不自由な 子どもたちを守り育む運動

募金のご協力をお願いします

手足の不自由な子どもたちのために「星野富弘氏・花の詩画クリアファイル」「ぐんまちゃんクリアファイル」「ぐんまちゃんふせん」の募金運動にご協力をお願いします。皆さまからお預かりした大切な寄付金は群馬県内の手足の不自由な子どもたちのために役立つ事業に使わせていただきます。

クリアファイル・
ふせん頒布期間

平成28年8月1日～平成29年2月10日

星野富弘氏・花の詩画クリアファイル
1枚 150円 (A4)



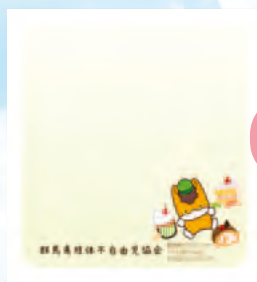
星野富弘 作「時を待つ」(花の詩画集「花よりも小さく」から)

ぐんまちゃんクリアファイル
1枚 150円 (A4)



透明な
部分を作って、
中が見えやす
くなりました！

ぐんまちゃんふせん
1冊(50枚) 200円 (75mm×70mm)



皆さまの
ご要望にお応えして
ぐんまちゃんふせんに
なりました！

「花の詩画クリアファイル」は、県内の手足の不自由な子どもたちのために星野富弘さんのご厚意により作品を提供していただいています。

お申込み・お問い合わせ

群馬県肢体不自由児協会 〒371-8570 前橋市大手町1-1-1 (県庁障害政策課内) TEL.027-226-2634 FAX.027-224-4776
E-mail:gunma-sk@gunma-sikyokai.com <http://www.gunma-sikyokai.com/>

赤い羽根共同募金の助成を受け、協会ホームページをリニューアルしました [群馬県肢体不自由児協会](#) で検索をお願いします。

平成27年度「心の輪を広げる体験作文・障害者週間のポスター」作品

平成27年度最優秀作品・小学生部門

だれかのために

沼田市立升形小学校 4年 かわばた まなや 川端 愛弥

ぼくのクラスには、耳のふ自由な男の子がいます。その子は、いつもほちょうきを付けています。会話は、せんもんのマイクを先生やまわりの友だちが使います。だけど、プールのじゅぎょうの時は、ほちょうきを外してしまうので、何も聞こえないじょうたいになってしまいます。なので、コミュニケーションを取る事が、むずかしくなってしまうのでその友だちと、プールの時やそれ以外の時でもうまくコミュニケーションを取りたいと思ったぼくは「手話」をおぼえる事にしました。最初は、お母さんにかん単に出来る手話から教わりました。平が名、数字、次に単語を一生けん命おぼえました。少しおぼえ始めたころ、本屋さんでせんもんの本を買い何度も練習をしたり、テレビの手話番組をみてたくさんおぼえました。単語や数字はとてもむずかしかったけれど、何回もくり返し練習したりお母さんと実さいに手話で会話したりしました。

あるじゅぎょうの時、その友だちが先生の会話がうまく聞きとれなかったことがあったので、ぼくがゆうきを出して「いっしょに行こう」という手話をしてみました。そしたら、きちんとわかってもらえました。その時ぼくは、自分にも出来たというビックリした気持ちと、とてもうれしいという気持ちになりました。

その後は、その友だちに手話を教えてもらったり、会話をたくさんしました。

おぼえるまでは、とても大変だったけど一生けん命がんばってよかったなと心から思いました。

これからも、もっとたくさん練習をして、こまった人に出会ったり、だれかのために色々な手話をおぼえて、少しでも役に立てるような人になりたいと思います。



手話をする
ぐんまちゃん

平成27年度最優秀作品・中学生部門

盲学校を訪問して考えたこと

高崎市立高松中学校 1年 いしかわ こうし 石川 光子

僕は、小学校五年生のときに、点字クラブに入りました。それは、四年生の講演会で盲学校の先生の話聞いて、目の不自由な人が困っていた時に助けてあげられるようになりたいと思ったからです。

点字を勉強してみると、意外に難しく覚えるのに苦労しました。活字にされた文章を点字で打つと、およそ2倍になるといわれています。最近では、本を読みあげてくれる機械もあるので、もっと普及したらとても便利になるのに…と思いました。

そして、僕たちはその年の冬に、クラブの活動として、盲学校を訪問しました。

学校の玄関に入ると、生徒の女の子が出迎えてくれました。その後、教室でお互いに自己紹介をしました。自己紹介が終わると、盲学校の生徒と一緒に、鈴回しゲームを楽しみました。このゲームは、みんなで歌を歌いながら鈴が二個付いた縄を回して、歌が終わったときに鈴を持っている二人の人が、クイズを出したり、答えたりするゲームです。二つの鈴は、青と赤があり、音の違いでわかるようになっています。

盲学校の生徒との交流会は、とても楽しく、あっという間に時間が経ってしまいました。

僕は、この交流会を通して、障害を持っている人と一緒に楽しめる機会がもっと増えたらいいなと思うようになりました。

僕の中学校にも、障害をもった子がいます。小学校のときから、一緒に過ごしてきた仲間です。彼女には、みんなが手を貸してあげますが、特別扱いをしているのではなく、それがごく当たり前の流れになっています。

もし、盲学校の生徒とも一緒に学校生活を送れる機会があったらなら、もっと色々なことを共有でき、お互いに学び合えるはずですよ。

翌年の春、東京のサンシャインに行った帰り池袋駅で目の不自由なおじいさんが、曲がるはずの場所を通り過ぎてしまって、点字ブロックがない場所まで行ってしまい、困っていました。僕は、盲学校での体験を生かして、おじいさんに声をかけました。

「どちらまで行かれますか。」

おじいさんは駅前の横断歩道を渡って、サンシャイン方面へ行きたいと教えて下さいました。僕は、右肩を貸してあげ、横断歩道を渡るところまで案内してあげました。

視覚障害者の方は、右手に白杖を持っているため、左手を誘導してくれる人の右肩にのせます。僕は、たまたま勉強する機会があったので知っていたけれど、こういう事も知っている人は少ないと思います。僕は、みんなにもっと障害者の方々のことを知ってもらえる機会が増えたらいいなあと思います。きっと駅で見て見ぬふりをしていた人の中には、助けてあげたいけれど、どうしていいかわからないという人も、たくさんいたはずですよ。障害者の方との交流が深まれば、勇気を出して一歩を踏み出してくれる人も、きっと多くなると思うのです。そして、そういう人が多くなれば、障害者の人も色々な場所に出掛けて行きやすくなり、温かい思いやりの輪が広がり、自然と誰もが楽しめる社会が実現するのではないかと僕は思います。

平成27年度最優秀作品
中学生部門

藤岡市立小野中学校

1年 しづさわ みお 洪澤 滯

「私にも できること」



「手足の不自由な子どもたちを守り育む運動」実施要項

趣旨

障害の有無にかかわらず、皆が同じ地域で共に安心して生活できる社会が求められています。肢体不自由児・者への理解の促進と療育思想の普及を徹底し、自立及び社会参加の支援等その福祉の増進を図ります。

手足の不自由な子どもたちのために、「星野富弘氏・花の詩画クリアファイル」「ぐんまちゃんクリアファイル」「ぐんまちゃんふせん」を使いましょう。

目的

群馬県内では、様々な原因により手足に不自由のある子どもたちが、困難の中にありながらも毎日一生懸命に生活しています。群馬県肢体不自由児協会では、障害を持ちながらも頑張っている子どもたちが地域で心豊かに安心して生活できるよう支援するとともに、幅広い方々に療育思想の普及と理解を図ることを目的とした事業を行っています。その資金は、クリアファイル・ふせん等の募金を中心とした寄付金により支えられています。

それらの事業資金取得を目的としている「手足の不自由な子どもたちを守り育む運動」に、皆様方のあたたかいご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

1. 頒布品	クリアファイル(各1枚) ふせん(1冊)	150円 200円
2. 寄付金募集期間	平成28年8月1日～平成29年2月10日	
3. 寄付金の 使途について	手足の不自由な子どもたちを守り育てていくために、 各種事業の財源として大切にに使わせていただいております。 ● 肢体不自由児療育思想の普及・啓発事業 ● 肢体不自由児高校生への奨学金交付 ● 肢体不自由児への卒業記念品贈呈 ● 群馬県肢体不自由児者父母の会連合会への助成 ● ふれあい交流事業(関係団体に対する補助金助成) ● 障害者スポーツ選手強化事業 ● 心の輪を広げる体験作文・障害者週間のポスター募集、作品集発行	

平成27年度「手足の不自由な子どもたちを守り育む運動」結果報告書

平成27年度「手足の不自由な子どもたちを守り育む運動」は皆様方のご協力により、下記の通り大きな成果を収めることができました。ここに昨年の結果をご報告申し上げますと共に、皆さま方の深いご理解と温かいご協力に対し、厚くお礼申し上げます。

収入の部	頒布品	頒布組(枚)数	金額(円)	支出の部	メモ帳・クリアファイル購入費	2,775,178円
	ぐんまちゃんメモ帳	28,357冊	2,835,726		頒布に要した経費	1,688,000円
	クリアファイル	37,355枚	5,603,250		計	4,463,178円
	合計		8,438,976			
				益金	3,975,798円	

益金使途 概要	内訳	金額(円)	備考
	普及啓発事業費	718,889	「手足の不自由な子どもたちを守り育む運動」の普及啓発及び「友情の作文と図画」募集
	肢体不自由児援護費	2,645,503	肢体不自由児高校生への奨学金の交付、肢体不自由児への卒業記念品贈呈
	関連団体支援等	611,406	肢体不自由児者父母の会連合会への助成、ふれあい交流事業への助成等
	計	3,975,798	

クリアファイル・ふせん申込書

品名	数量	金額
星野富弘氏・花の詩画クリアファイル「時を待つ」	150円 枚	円
ぐんまちゃんクリアファイル	150円 枚	円
ぐんまちゃんふせん	200円 冊	円
合計		円

上記の通り申し込みます。 ※メモ帳(100円)ご希望の場合はお問い合わせください。なお、メモ帳は昨年度までの在庫限りで終了となりますので、何とぞご了承くださいますよう、お願い申し上げます。

平成 年 月 日

〒 ー
住 所

学 校 名
企 業・団 体 名

電 話 番 号

ご 担 当 者 様 名

お申し込み方法

FAXにて当協会までお申し込みください。
(お申し込みについては、クリアファイルとふせんの合計10冊(枚)以上でお願いしています。)

送金方法

頒布品に同封する振込用紙(手数料は当協会負担)にて到着後2週間以内にお振込みください。(お手数ですが、振込用紙にお振込金額、学校名・企業・団体名・ご担当者様名等のご記入をお願いします。)

※頒布品がなくなり次第、終了とさせていただきます。予めご了承ください。

群馬県肢体不自由児協会 事務局

FAX.027-224-4776

主催：群馬県肢体不自由児協会

後援：群馬県／群馬県教育委員会／(公社)群馬県医師会／(公社)群馬県身体障害者福祉団体連合会
(社福)群馬県社会福祉協議会／日本赤十字社群馬県支部／(社福)群馬県共同募金会
群馬県肢体不自由児者父母の会連合会(順不同)